

# 妙安寺だより 472

令和5年も残り40日ほどとなりました。

振り返ってみると、あっという間に過ぎていったように感じます。

5月には、新型コロナウイルス感染症が5類相当となり、行動制限が緩和され、僧侶の研修会や宗門の会議・会合がコロナ前と同じように開催されました。

平成27年から勤めています、日蓮宗福岡県、協議員会議員（県会議員に相当）は、5月から3期目に入り、議長に就任いたしました。1つ役職が増えましたが、やる事はあまり変わりません。

妙安寺の仕事が最優先ですが、できるだけ会合や研修会に参加し、コロナ禍で失われた僧侶の繋がりを取り戻すようにしています。

天候について思い返すと、春・秋・梅雨が短く、夏は酷暑で長い夏でした。「今年は暖冬」という報道がありますが、なってみないと分からない、というのが実感です。

来年、令和6年は辰年です。「辰」は大自然の躍動の象徴で、努力すれば実り、活気づく年になるといわれています。各々で少しずつ、様々な努力をして、世界平和を願いましょう。

**\*12月の勉強会は、12月5日(火)開催の、檀信徒研修道場に振替させていただきます。詳しくはお寺へ問い合わせ下さい。**

**\*「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。**

**\*ゴミの分別にご協力ください。草(土を落とす)・花類・紙類はゴミバケツへお願いします。**

**\*17時に閉門しますので、それまでにお参りください。閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違います。**